

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ちやいんどらんどさぼーとくらぶ	公表日 2025年 3月 19日
------	-----------------	------------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		適切であると許可いただいております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		必要な配置以上の職員を配置し、支援を行っております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	子ども達の成長に合わせ、スムーズな移動、課題に向き合えるような環境作りを行うと共に、利用者の特性を考慮し、常に変更、アップデートしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		支援終了後は、使用した玩具等は、全て消毒を行い、清潔を保ち、利用者の特性に合わせた環境を常に考えております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	区切られた部屋はないが、個別で過ごせる環境を整え、使いやすさや使う方法を検討しています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		目標設定、現状把握、振り返りを行い、職員間で共有しております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		年に一度、保護者向け評価表による評価により、以降を把握し、改善に努めております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		職員会議以外にも、情報を共有する場を設け、業務改善に努めております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4	現在は、利用者と事業所内での評価のみとなっております。今後、検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		感染症対策や虐待防止等の事業所内での研修や外部研修にも参加し、支援の質を高めていけるよう努めております。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	現在、作成し、近日公表予定です。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		ニーズを踏まえたうえで、利用者の発達段階を捉え、支援計画を作成しております。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		職員会議等において、子どもの姿を共有したうえで、計画を作成しております。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		一人ひとりの支援計画を共有したうえで、支援を行っております。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		標準化されたツールの他に、日々の子どもの姿を記録し、アセスメントに反映しております。

16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		放課後等デイサービスガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえたうえで、支援内容を検討しております。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		日々子どもたちの姿に合わせ、職員で活動内容を検討しています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		活動が固定化しないよう、子どもたちの姿に合わせ、様々な活動を設定しています。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		子どもの状況に合わせ、個別活動や集団活動を取り入れています。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	出勤後、必ず職員間で当日の利用者に合わせて支援内容を確認しています。時間的に打ち合わせに間に合わない職員は、支援前に内容を確認するよう心がけております。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	支援終了後、その日の支援内容を振り返り、子どもの様子、気付いた点について共有し、時間的に打ち合わせに参加できない職員は、その後必ず情報を共有しております。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		支援内容や子どもの様子を記録し、職員間で共有し、次の支援に活かしています。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		一人ひとりの支援計画に基づき、モニタリングを行うと共に、必要に応じて見直しを行います。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		ガイドラインに沿って、様々な活動や経験ができるような支援を考えております。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		支援者が提案するだけでなく、子どもが考え選択する機会を活動に取り入れております。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの状況に応じて職員が参加しております。
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		保護者様のご希望を伺いながら、所属の保育園やこども園、学校、アーチル、行政等の関係機関と連携しております。
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		送迎時に担任の先生と共有させていただき、緊急の際は、電話連絡にて対応させていただいております。
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		保護者様の同意を得たうえで、所属先との情報共有を行っております。
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			現在は、対象者がおりませんが、必要となった際は、情報提供し連携させていただきます。
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	利用者様を通して、連携させていただいたり、研修に参加させていただいております。
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	現在、児童クラブや児童館との交流はございませんが、今後検討してまいります。
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4	支援時間との兼ね合いから、参加が難しいところですが、参加させていただける機会をつくっていきたいと考えております。

保護者への説明等	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時に支援の様子をお伝えしたり、HUGのシステムにて詳細を報告しております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	ペアレントトレーニングという形ではないが、「子育てサロンぽむ」の場を設け、支援の様子を見ていただいたり、保護者様同士で情報交換できる機会を設けました。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に行い、事業所にて閲覧できるよう掲示しております。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		放課後等デイサービス提供を作成する際は、保護者様と面談を行い、現時点までの経過を振り返り、意向をお伺いしながら作成しております。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		保護者様と一緒に放課後等デイサービス計画をご確認いただいたうえで、同意をいただいております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		モニタリング時だけでなく、保護者様からのご相談をいただいた時やお子様の状況によってこちらから提案し面談を行っております。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		きょうだい同士だけの交流はありませんが、保護者会では、一緒に参加できる機会を設けております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		ご相談の申し入れをいただいた際は、迅速に対応させていただいております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		SNSやHUGのシステムを利用しご連絡させていただいております。
非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		お預かりした書類等は、細心の注意を払い保管しております。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		お子様の特性を把握し、職員で共有しながら、一人ひとりに合わせた対応を行っております。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7		利用者様だけでなく、地域の方も含めた、子育てイベントを行っております。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		契約時に行い、訓練を行った際は、HUGのシステムにてお知らせしております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCP計画を作成し、研修・訓練を行っております。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		アセスメントの際に、確認させていただき、職員内で共有しております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		現在、医師の指示書が必要な利用者様はおりませんが、アレルギーの心配のある方については、情報を共有し、昼食やおやつ提供の際に確認したうえで提供しております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画を策定し、研修・訓練を行っております。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		契約時にご説明させていただいております。

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		事業所内で共有し、職員会議等で話し合い、再発防止に向けて対策しております。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的に研修を行い、虐待防止の対策を行っております。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		虐待防止対策と共に、身体拘束についての研修を行い、必要と判断した際は、事前に十分説明した上で放課後等デイサービス計画に記載していきます。